

## 子育て支援に関するアンケート調査 調査ご協力をお願い

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

東海市では、これからのまちづくりで主役となる子どもたちと子どもを持つ世代が将来に対して明るい展望を持てるよう、安心して産み育てられる環境を整え、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育み成長する取り組みの推進等、都市宣言に掲げている「子育てと結婚を応援するまち東海市」を目指し、子育て支援のための施策を実施しています。

国においては、令和5年4月に「こども家庭庁」が発足し、こどもの権利を保障する総合的な法律として「こども基本法」が施行となりました。本市では、国の方針を踏まえて、こども施策を総合的に推進するための「東海市こども計画」を令和6年度に策定いたします。このため、市民の皆さまの子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望などについてのアンケート調査を実施することといたしました。

ご回答いただいた調査事項は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の基礎資料として利用させていただくものであり、保護者の皆さまやお子さんのお名前、個別の回答等が他に漏れたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

東海市長 花田勝重

### ご記入にあたってのお願い

- ・調査票のページ数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて投函していただくか、以下のとおりWebでご回答いただきますようお願いいたします。

#### Web回答について

- ◆Webで回答する場合は、右の二次元コードを読み取っていただくか、URL「<https://src.webcas.net/form/pub/src/23222c>」から「東海市子育て支援に関するアンケート調査」のWebページにアクセスし、下記のIDとパスワードを入力してご回答ください。

二次元コード

Webでご回答いただいた場合は、調査票をご返送していただく必要はありません。

ID:

パスワード:

※IDとパスワードは無作為に付与されているため、回答の方法を問わず、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされたりすることはありません。

回答期限：令和6年3月〇日（〇）

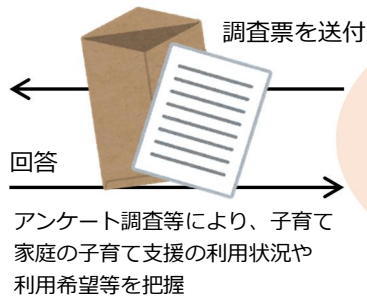
期限までのWeb回答にご協力をお願いいたします

- ・この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。  
東海市役所 市民福祉部 女性・子ども課 電話：052-603-2211・0562-33-1111（代表）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



子育て家庭



東海市



東海市子ども・子育て支援会議

調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



保育所、幼稚園  
認定こども園



小規模保育  
企業主導型保育等

放課後児童クラブ  
地域子育て支援拠点事業  
病児・病後児保育  
一時預かり等

計画に基づいて整備

### 東海市こども計画 (第3期子ども・子育て支援事業計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について

- ・「量の見込み（現在の利用状況+利用希望）」
- ・「確保方策（確保の内容+実施時期）」

を記載

## アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保育：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養育の意味で用いています

## 1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

- |   |             |             |              |
|---|-------------|-------------|--------------|
| 1. 緑陽小学校区   | 2. 名和小学校区   | 3. 渡内小学校区   | 4. 平洲小学校区    |
| 5. 明倫小学校区   | 6. 富木島小学校区  | 7. 船島小学校区   | 8. 大田小学校区    |
| 9. 横須賀小学校区  | 10. 加木屋小学校区 | 11. 三ツ池小学校区 | 12. 加木屋南小学校区 |
| 13. わからない ※町名を記入：(            ) 町 字名 (            ) |             |             |              |

※記載例：( 名和 ) 町 字名 ( 石谷 )

## 2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月を記入してください。

西暦 (            ) 年 (            ) 月生まれ

問3 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下のお子さんの年齢(令和6年1月1日現在の年齢)を記入してください。

(            ) 人 一番下のお子さんの年齢 (            ) 歳

問4 封筒のあて名のお子さんからみて、この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

- |       |       |                       |
|-------|-------|-----------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 (            ) |
|-------|-------|-----------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者(パートナー)がいる | 2. 配偶者(パートナー)がいない |
|------------------|-------------------|

問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○) ※お子さんからみた関係でお答えください。

- |          |                       |         |
|----------|-----------------------|---------|
| 1. 父母とも  | 2. 主に母親               | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 (            ) |         |

## 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で、お答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |        |           |                       |        |
|--------|-----------|-----------------------|--------|
| 1. 母親  | 2. 父親     | 3. 祖父母                | 4. 幼稚園 |
| 5. 保育所 | 6. 認定こども園 | 7. その他 (            ) |        |

問8 あて名のお子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境についてお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |           |            |        |        |
|-----------|------------|--------|--------|
| 1. 家庭     | 2. 地域      | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他 ( ) |        |        |

問9 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } 問9-2へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる          |         |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人や知人がいる |         |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ                   |         |

【問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。】

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |
| 5. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある                    |
| 6. その他 ( )  |

⇒ 問10へ

【問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。】

問9-2 友人や知人に子どもをみてもらっていることに対する気持ちをお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか、少し不安がある                  |
| 6. その他 ( )  |

問10 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|--------------|



問12(1)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (        :        )        帰宅時間 (        :        )

(2) 父親 (あてはまる番号に1つに○)

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中)
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

問14へ

※「フルタイム」：1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」：「フルタイム」以外の就労

【問12(2)-1・問12(2)-2は、問12(2)で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問12(2)-1 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり (        ) 日        1日当たり (        ) 時間

問12(2)-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず【例：(9:00)～(18:00)】のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (        :        )        帰宅時間 (        :        )

【問12の(1)または(2)で「3.」または「4.」に○をつけた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)にうかがいます。】

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	フルタイムへの転換希望
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

【問12の（1）または（2）で「5.」または「6.」に○をつけた、仕事をお持ちでない方にうかがいます。】

問14 働きたいという希望はありますか。あてはまる番号それぞれ1つに○をつけ、枠内に具体的な数字を入れてください。

（1）母親

<p>1. 働く予定はない（子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが、<input type="text"/><input type="text"/> 歳になったころに働きたい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方</p> <p style="text-align: right;">（ ア. フルタイム（1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイトなど（フルタイム以外の就労） →1週当たり（      ）日      1日当たり（      ）時間 ）</p>
---

（2）父親

<p>1. 働く予定はない（子育て・家事・介護等に専念したい、本人に疾病がある、働く必要がない等）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが、<input type="text"/><input type="text"/> 歳になったころに働きたい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい →希望する働き方</p> <p style="text-align: right;">（ ア. フルタイム（1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労） イ. パートタイム、アルバイトなど（フルタイム以外の就労） →1週当たり（      ）日      1日当たり（      ）時間 ）</p>
---

【問12の（1）または（2）で「1.」から「4.」に○をつけた方にうかがいます。】

問15 土・日、祝日の勤務状況についてお伺いします。（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

（1）母親	（2）父親	土・日、祝日の勤務状況
1	1	休みである
2	2	隔週で勤務している
3	3	常時勤務している
4	4	その他

5. 封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的にご利用している幼稚園や保育所などの利用についてうかがいます。

問16 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 利用している

2. 利用していない

⇒ 問16-5へ

【問16-1～問16-4は、問16で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。】

問16-1 封筒のあて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的にご利用されているサービスについて、お答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園 ※通常の就園時間のみ利用
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育  
(上記に加え、通常の就園時間を延長して預かる事業を定期的にご利用)
3. 認可保育所（定員20人以上の施設で、保育を提供する市立保育園や私立保育所）
4. 認定こども園（定員20人以上の施設で、教育と保育を一体的に提供する施設）
5. 小規模保育（定員6～19人の施設で、保育を提供する事業※3歳未満児が対象）
6. 【東海市内なし】家庭的保育（定員5人以下で、保育士の自宅等において保育を提供する事業※3歳未満児が対象）
7. 【東海市内なし】事業所内保育（事業所が運営する施設で、従業員及び地域の子どもで保育を提供する事業※3歳未満児が対象。また、事業所内で保育する施設でも認可外の場合は除く。）
8. 【東海市内なし】居宅訪問型保育（障害等で個別のケアが必要な場合など、保護者の自宅で1対1の保育を提供する事業※3歳未満児が対象）
9. 【東海市内なし】自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）
10. 【認可外】企業主導型保育（認可外だが、企業が従業員及び地域の子どもを預かるために設置した施設で、国が定める基準を満たし、国の支援を受けて運営される事業）
11. 【認可外】その他の保育施設 ※企業主導型保育ではない認可外の事業所内保育を含む
12. ファミリー・サポート・センター（子育て総合支援センターが実施している事業でセンターに登録している近所の人の子どもをみてるサービス）
13. その他（ )

※6から9までの施設は、市外で利用されている方のみ選択してください。

問16-2 現在利用している幼稚園や保育所などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時から何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。

※時間は、必ず【例：（9：00）～（18：00）】のように、24時間制でお答えください。

(1) 現在

1週当たり（ ）日

1日当たり（ ）時間（ ）：（ ）～（ ）：（ ）



(2) 希望

1 週当たり (       ) 日
1 日当たり (       ) 時間 (       :       ) ~ (       :       )

問16-3 現在、利用している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(あてはまる番号1つに○)  
「2.」を選択された方は、その市町名についても枠内に記入してください。

1. 東海市内	2. 東海市外 (       )
---------	-------------------

問16-4 幼稚園や保育所などを利用されている理由について、お答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が働いている
3. 子育てをしている方が働く予定である、または、仕事を探している
4. 子育てをしている方が家族や親族などの介護をしている
5. 子育てをしている方に病気や障害がある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他 (       )

⇒ 問17へ

【問16-5・問16-6は、問16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。】

問16-5 幼稚園や保育所などを利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や友人・知人がみている
4. 児童発達支援事業所を利用している
5. 子どもの母親や父親が就労していないなど、入所条件に合致しない
6. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない
7. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
8. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
9. 利用したいが、サービスの質や場所などで納得できる幼稚園や保育所がない
10. 子どもがまだ小さいため (       ) 歳くらいになったら利用しようと考えている
11. その他 (       )

問16-6 定期的に幼稚園や保育所など子どもを預かる施設やサービスを利用していない方のうち、あて名のお子さんが0～2歳の方にかがいます。

国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、仮に月10時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

また希望がある場合（2または3を選んだ方）は、利用したい時間帯を、（ ）内に必ず【例：（9:00）～（18:00）】のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担（保育料等）が発生する場合があります。

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 月1回利用したい</li><li>2. 月2回定期的に利用したい</li><li>3. 毎週1回定期的に利用したい</li><li>4. 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい</li><li>5. 利用したいと思わない</li></ol>	}	→	( : ) ~ ( : )
			●月10時間の範囲内で記入してください。（月2回の場合、1日5時間まで、毎週1回の場合、1日2時間30分までの利用が上限です。

問17 幼稚園や保育所などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、封筒のあて名のお子さんが平日（月曜日から金曜日）に「定期的に」利用したいものをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

※これらのサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 幼稚園 ※通常の就園時間のみ利用</li><li>2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育（上記に加え、通常の就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）</li><li>3. 認可保育所（定員20人以上の施設で、保育を提供する市立保育園や私立保育所）</li><li>4. 認定こども園（定員20人以上の施設で、教育と保育を一体的に提供する施設）</li><li>5. 小規模保育（定員6～19人の施設で、保育を提供する事業※3歳未満児が対象）</li><li>6. 【東海市内なし】家庭的保育（定員5人以下で、保育士の自宅等において保育を提供する事業※3歳未満児が対象）</li><li>7. 【東海市内なし】事業所内保育（事業所が運営する施設で、従業員及び地域の子どもで保育を提供する事業※3歳未満児が対象。また、事業所内で保育する施設でも認可外の場合は除く。）</li><li>8. 【東海市内なし】居宅訪問型保育（障害等で個別のケアが必要な場合など、保護者の自宅で1対1の保育を提供する事業※3歳未満児が対象）</li><li>9. 【東海市内なし】自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）</li><li>10. 【認可外】企業主導型保育（認可外だが、企業が従業員及び地域の子どもを預かるために設置した施設で、国が定める基準を満たし、国の支援を受けて運営される事業）</li><li>11. 【認可外】その他の保育施設 ※企業主導型保育ではない認可外の事業所内保育を含む</li><li>12. ファミリー・サポート・センター（子育て総合支援センターが実施している事業でセンターに登録している近所の人子どもをみてるサービス）</li><li>13. その他（ )</li></ol>
--

※6から9までは調査時点で市内にありませんが、あった場合に利用を希望する場合に選択してください。

問17-1 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(あてはまる番号1つに○)  
「2.」を選択された方は、その市町名についても枠内に記入してください。

1. 東海市内	2. 東海市外 ( )
---------	-------------

【問17で「1. 幼稚園 ※通常の就園時間のみ利用」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~13にも○をつけた方にうかがいます。】

問17-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

## 6. 封筒のあて名のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況について うかがいます。

問18 封筒のあて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（子育て広場、つどいの広場等）を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、枠内に具体的な数字を入れてください。

- |  |
|--|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（子育て広場、つどいの広場等）<br>1週間あたり ( ) 回 または 1ヶ月あたり ( ) 回程度 |
| 2. その他市が実施している類似の事業<br>(具体名: )                                   |
| 3. 利用していない   |

※地域子育て支援拠点事業：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センターの子育て広場」などとよばれています。

問19 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけ、希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。

※事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

- |   |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい<br>1週間あたり ( ) 回 または 1ヶ月あたり ( ) 回程度            |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>1週間あたり更に ( ) 回 または 1ヶ月あたり更に ( ) 回程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない                                      |





8. 封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についてうかがいます。  
(平日に定期的に幼稚園や保育所を利用している方のみ)

⇒平日に定期的に幼稚園や保育所を利用していない方は問24へ

【平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた保護者の方(問16で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。】

問23 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などを利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった

2. なかった

⇒ 問24へ

【問23で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。】

問23-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。(あてはまる番号すべてに○) またその日数について枠内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

問24へ

1年間の対処方法	日数(年間)
1. 父親が休んだ	( )日
2. 母親が休んだ	( )日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( )日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( )日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( )日
6. ベビーシッターを利用した	( )日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	( )日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
9. その他 ( )	( )日

【問23-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。】

問23-2 仕事を休んだときに「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまる番号1つに○)

また希望がある方は枠内に具体的な数字を入れてください。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → ( )日

2. 利用したいと思わない

9. 封筒のあて名のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問24 封筒のあて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(あてはまる番号すべてに○)

また、1年間のおおよその利用日数について枠内に具体的な数字を入れてください。

1年間の対処方法	日数(年間)
1. 一時預かり(緊急一時保育) (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	( )日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合)	( )日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	( )日
4. 幼児一時預り(子育て総合支援センター・南部子育て支援センター)	( )日
5. 短期入所生活援助事業や夜間養護看護事業 (児童養護施設などで子どもを一時的に預かる事業)	( )日
6. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター等)	( )日
7. その他( )	( )日
8. 利用していない	( )日

問25 封筒のあて名のお子さんについて、私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所や子育て総合支援センターなどで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。「1.」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に日数を記入し、合計の日数についても記入してください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	合計( )日
ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	( )日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	( )日
ウ 不定期な仕事	( )日
エ その他( )	( )日
2. 利用する必要はない	

問26 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について、「1.」または「2.」に○をつけてください。「1.」に○をつけた方は、利用したい目的ごとに枠内に必要な泊数をご記入し、合計の泊数についても記入してください。

※事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計（ ）泊
ア 冠婚葬祭	（ ）泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない	

10. 封筒のあて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問29へ

問27 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週間の利用日数について、枠内に具体的な数字を記入してください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も具体的な数字をご記入ください。

※時間は必ず【例：（18：00）まで】のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 子ども教室（小学校）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（公立）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）：（ ）まで
7. 放課後児童クラブ（民間）	週（ ）日くらい →下校時から（ ）：（ ）まで
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. その他（公園、ちびっこ広場等） （その他）	週（ ）日くらい

※「子ども教室」：地域の方々の協力を得て、週平日1日、土曜日1日小学校で、学習、スポーツ、文化芸術活動などを体験する取組です。保護者が働いているかどうかにかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※「放課後児童クラブ」：地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の費用が発生する場合があります。公立は小学校、民立はNPO法人等を指しています。







**11. 育児休業など、仕事と子育ての両立についてうかがいます。**  
**(ひとり親家庭の場合は、母親または父親のいずれかのみお答えください。)**

問31 封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父母それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
 また、「3.取得していない」に○をつけた方は、その理由を枠内の選択肢の中からあてはまる番号すべてを選び、その番号を記入してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>取得していない理由</b> (下の枠内の番号から選択)                     </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>取得していない理由</b> (下の枠内の番号から選択)                     </div>

1. 育児休業を取得できることを知らなかった
  2. 仕事が忙しかった
  3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
  4. 仕事に戻るのが難しそうだった
  5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
  6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
  7. 保育所(園)などに預けることができた
  8. 配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した
  9. 配偶者(パートナー)が無職である、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
  10. 子育てや家事に専念するため退職した
  11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
  12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
  13. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
  14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
  15. その他 ( )

**【すべての方にうかがいます。】**

問31-1 子どもが1歳(一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月または2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。  
 (あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
  2. 育児休業給付のみ知っていた
  3. 保険料免除のみ知っていた
  4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

【問31の(1)または(2)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1. 職場に復帰した      |          |
| 2. 現在も育児休業中である  | ⇒ 問31-9へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問32へ   |

(2) 父親

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1. 職場に復帰した      |          |
| 2. 現在も育児休業中である  | ⇒ 問31-9へ |
| 3. 育児休業中に仕事をやめた | ⇒ 問32へ   |

【問31-3～問31-5は、問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問31-3 育児休業から職場に復帰したのは、4月の保育所の一斉入所のときでしたか。あるいはそれ以外のときでしたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※ 4月からの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃職場に復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合は「1.」に○をつけてください。また、この場合で、実際には保育所に入れなかったという場合も「1.」に○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親	育児休業から職場に復帰のタイミング
1	1	4月の一斉入所のときだった
2	2	それ以外だった

問31-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。数字で記入してください。

	(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間	( ) 歳 ( ) ヶ月	( ) 歳 ( ) ヶ月
希望の取得期間	( ) 歳 ( ) ヶ月	( ) 歳 ( ) ヶ月

問31-5 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取得したいと考えますか。枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親	(2) 父親
( ) 歳 ( ) ヶ月	( ) 歳 ( ) ヶ月

【問31-4の(1)または(2)で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。】

問31-6 希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。  
(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

①「希望」より早く復帰した方

(1) 母親	(2) 父親	希望より早く職場復帰した理由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者(パートナー)や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5		その他( )
	5	その他( )

②「希望」より遅く復帰した方

(1) 母親	(2) 父親	希望より遅く復帰した理由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者(パートナー)や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6		その他( )
	6	その他( )

【問31-2の(1)または(2)で「1. 職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問31-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	短時間勤務制度の利用
1	1	短時間勤務制度を利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2	2	短時間勤務制度を利用した
3	3	短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)

【問31-7の(1)または(2)で「3。」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-8 利用しなかった(できなかった)理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親	(2) 父親	利用しなかった(できなかった)理由
1	1	子育てや家事に専念するため退職した
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務すると給与が減額される
4	4	短時間勤務すると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者(パートナー)が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者(パートナー)が無職である、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7	7	職場に短時間勤務を取りにくい雰囲気があった
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他( )

【問31-2の(1)または(2)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。】

問31-9 封筒のあて名のお子さんが1歳になったときに預けられるサービスが必ず利用できれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

(1) 母親	(2) 父親	育児休業取得について
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

## 12. 封筒のあて名のお子さんの教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

問32 あなたは、次の事業について利用したことがありますか？

①～⑱のそれぞれについてあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	利用したことがある		利用したことがない			事業を知らない
	役に立った	だ 不 十 分	利用したい	ない 利用したく	必要がない	
①公立保育所	1	2	3	4	5	6
②私立保育所	1	2	3	4	5	6
③認定こども園	1	2	3	4	5	6
④小規模保育事業	1	2	3	4	5	6
⑤事業所内保育事業	1	2	3	4	5	6
⑥幼稚園	1	2	3	4	5	6
⑦子育て総合支援センター	1	2	3	4	5	6
⑧北部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑨南部子育て支援センター	1	2	3	4	5	6
⑩児童館	1	2	3	4	5	6
⑪子育て世代包括支援センター (妊産婦総合相談窓口・子育ての 総合相談窓口)	1	2	3	4	5	6
⑫児童遊園(ちびっこ広場)	1	2	3	4	5	6
⑬延長保育	1	2	3	4	5	6
⑭一時的保育	1	2	3	4	5	6
⑮幼児一時預かり	1	2	3	4	5	6
⑯病児・病後児保育	1	2	3	4	5	6
⑰ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5	6
⑱放課後児童クラブ	1	2	3	4	5	6

※放課後児童クラブについては、お子さんが就学した際を想定し、お答えください。

【問32で「2. 不十分だった」または「4. 利用したくない」に○をつけた方にかがいます。】

問32-1 ○をつけた「事業名」と、その「理由」について教えてください（上位3つ）。

「事業名」には、①～⑱をご記入ください。

事業名	理由

問33 あなたは、東海市での子育て環境について、どのように感じていますか。

（あてはまる番号1つに○）

また「4.」「5.」については、理由を教えてください。

1. 満足している	
2. やや満足している	
3. どちらでもない	
4. やや不満がある（理由：	
5. 不満がある（理由：	

問34 あなたは、東海市における下記①～⑱の項目についてどのように感じていますか。

（それぞれ、あてはまる番号1つに○）

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
①妊娠中や出産後の支援	1	2	3	4	5
②乳幼児の健やかな発達・発育のための支援	1	2	3	4	5
③子育て支援センター等、地域における相談	1	2	3	4	5
④企業への啓発等、子育て世代の社会参加支援	1	2	3	4	5
⑤保育事業等の子育て支援サービス	1	2	3	4	5
⑥ひとり親への支援	1	2	3	4	5
⑦障がいのある児童への支援	1	2	3	4	5
⑧子どもの安全を守る取組み	1	2	3	4	5

問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。